

介護総合演習V

担当教員 吉岡 久美、水上 幸代

配当年次 3年

開講時期 第1学期

単位区分 選択

授業形態 演習

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

居宅介護、グループホーム等に関する制度を理解し、利用者の生活形態、家族関係を考慮した生活援助を学ぶ。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	グループホームに関する制度と利用者の生活を理解する 〈吉岡〉
2	在宅生活をする介護が必要な対象者の生活を理解する 〈吉岡〉
3	在宅生活を支援する介護の専門性と実践を理解する 〈吉岡〉
4	居宅支援に位置づけられる福祉サービスを理解する 〈吉岡〉
5	居宅支援の実践者とその役割を考える 〈吉岡〉
6	居宅支援における介護福祉士の役割を考える（グループワーク） 〈吉岡〉
7	居宅支援のチームアプローチにおける連携方法を考える 〈吉岡〉
8	居宅支援の実践に必要な接遇等を考える 〈吉岡〉
9	これまでの実習を振り返り、自己課題を明確化する 〈吉岡〉
10	介護実習Vの目的を明確化し、目標設定をする 〈水上・吉岡〉
11	介護実習Vの行動計画を作成する 〈水上・吉岡〉
12	介護実習Vの実習施設理解と利用者理解を深める 〈水上・吉岡〉
13	介護実習V直前指導：実習課題を達成するための学習をする 〈水上・吉岡〉
14	介護実習V事後指導：自己の行動と目標の達成度を客観的に振り返る 〈水上・吉岡〉
15	介護実習V事後指導：学びの共有と介護実習全体の振り返り 〈水上・吉岡〉

【履修上の注意事項】

事前学習として、講義で示している単元のテキストを読んてくること。
事後学習では、講義中にとったノートをまとめなおすこと。

【評価方法】

演習への積極性、参加態度 60% 提出物（課題、レポート等）40%

【テキスト】

新) 介護福祉士養成講座編集『介護総合演習・介護実習』中央法規 最新版

【参考文献】

介護実習要項等